



2023年 1月266号

ふるさと



グループホームあじさい園

あけましておめでとーいございませう

「2112年ドラえもん誕生」によれば、ドラえもんは、2112年9月3日、トーキョーにあるマツシバロボット工場で誕生しました。ドラえもんは、実は人間の子守り用として開発されたネコ型ロボットです。そして、22世紀の野比家でのび太の孫であるセワシの子守りをしています。クリスマスの日、ドラえもんは、ロボット養成学校校長の寺尾台博士より、新しい四次元ポケットのプレゼントを受けとります。その晩、ドラえもんは、タイムマシンに乗って「セワシが幸せに暮らせるように最も得意の悪い、ご先祖様の歴史を修正する旅」に出かけます。

ドラえもんは、はるばる22世紀の世界からタイムマシンに乗って20世紀の野比家に派遣されることから「ドラえもん」物語は始まります。ご存知のとおり、ドラえもんのひみつ道具は、あらゆる問題に対してうまく機能し、スムーズな解決への期待を抱かせますが、最後はひみつ道具を使用しても問題解決にはつながらない結果となります。つまりドラえもんの基本スタンスは「ひみつ道具に頼らず、自立で問題解決に対処することがベストである」ことです。のび太にとってひみつ道具とはあくまでも自分のいいところを伸ばしたり、少し足りない何かを後押ししたり、潜在意識の中で眠っている優しい心呼び覚ましたりする、きっかけのような存在です。

のび太との結婚前日、不安を口にしたしずかちゃんに対し、しずかちゃんのパパは「のび太君を選んだ君の判断は正しい。のび太君は人の幸せを願い、人の不幸を悲しむことのできる人だ。それが一番人間にとって大事なことからね。」多くの困難を乗り越えて真の優しさや思いやりを身につけたのび太は、あこがれ続けたマドンナしずかちゃんを射止め幸せな結婚生活を送ります。あなたのそばにも私のそばにも、それぞれのドラえもんのひみつ道具がある気がいたします。その力を借りて人生の困難を乗り越えて2023年、笑顔で過ごせますように。

皆様、旧年中は大変お世話になりました。今年もよろしくお願いたします。



1月の行事予定

- 2日(月) 書き初め
- 10日(火) お楽しみ会
- 17日(火) 食事会

※塩田医師の定期往診もあります。
あじさい園のホームページもご覧ください。



12月10日 忘年会

今年も皆様お楽しみのお忘年会を開催しました。下準備をお手伝いしていただき完成したすき焼きは新しい1年への活力となりました。新年も宜しくお願いします！



12月24・25日 歓迎会・誕生日会・クリスマス会

12月17日に岡本康夫様が入居されたのに伴い、今年のクリスマスは2日間にわたっての行事開催となりました。24日に岡本様の歓迎会を行い、1日早いクリスマスプレゼントをお渡ししました。25日には12月生まれのお誕生日会を執り行い、サンタがケーキを届けてくれました♪



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。旧年中は大変お世話になり誠にありがとうございます。更なるケア向上に向け邁進して参りますのでご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

グループホーム職員一同